

2017年10月31日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会  
ドイツメッセ日本代表部**B to B 産業技術の展示会・イントラロジスティクス展示会**  
**2018年4月23日（月）～27日（金）独・ハノーバーにて同時開催****CeMAT**

# HANNOVER MESSE 2018/CeMAT 2018

**～インダストリー4.0からロジスティクス4.0までを同時に魅せる初の試み～**

最新の産業技術・製品が一堂に会する世界最大のB to B専門展示会「HANNOVER MESSE（ハノーバーメッセ）」とイントラロジスティクスとサプライチェーン管理に関する世界有数の見本市である「CeMAT（セマツト）」、2018年4月23日（月）～27日（金）に、ドイツ・ハノーバー国際見本市会場で開催されます。（主催：ドイツメッセ株式会社／ドイツ・ハノーバー）

ドイツのアンゲラ・メルケル首相は、「あらゆる産業見本市の中でも最大の展示会」と述べているHANNOVER MESSEは、産業技術に関する世界第一級の展示会であるだけでなく、世界中の政治家や実業界のリーダーを引きつける展示会であり、オートメーションやロボティクス、ソフトウェアおよびIT、動力伝達および流体技術から、統合エネルギーシステム、業務委託や軽量設計、研究開発に至るまで広範にわたる産業技術が展示されます。

次回は、インダストリー4.0からロジスティクス4.0までを一気通貫に魅せる初めての試みとして、HANNOVER MESSEとCeMATを同時開催します。この二つの展示会を合わせると、出展企業は約6,000社、来場者は約236,000人に上ることが見込まれます。2018年のHANNOVER MESSEパートナーカントリーはメキシコです。

日本能率協会 ドイツメッセ日本代表部では、現在日本企業の出展を募集しており、出展料金は、最小出展面積9㎡あたりHANNOVER MESSE：2,716.00ユーロ、CeMAT：2,973.00ユーロより（問い合わせ：ドイツメッセ日本代表部（TEL：03-3434-6447））。

【本件に関するお問い合わせ】 一般社団法人日本能率協会 ドイツメッセ日本代表部  
担当：竹生（たけお）、大津（おおつ）

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-2-2 住友商事竹橋ビル14階  
TEL：03-3434-6447 / FAX：03-3434-8076 / E-Mail: DMS@jma.or.jp  
※取材のお問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤）へお願いいたします

# HANNOVER MESSE 2018

## ◆ビジネスと政治のグローバルな出会いの場

デジタル化は、産業界の企業幹部だけではなく、あらゆるレベルの政府の指導者や行政担当者にとっても注目の話題です。HANNOVER MESSEはこれら全てのインフルエンサーのための出会いの場として確立された地位にあります。企業の経営者層や政治家が、製造業およびエネルギー分野における最新技術のトレンドや課題に乗り遅れないようにこの見本市に来場します。数千に上る展示に加えて、数多くのビジネス・サミット、国のショーケース、そして産業界の同業者がお互いにネットワーキングできるパーティなどが行われます。例えば、ドイツのアンゲラ・メルケル首相とパートナーカントリーの代表者は、公式の開会式で3,000人の世界中から来訪した賓客を迎えます。また、HANNOVER MESSEは、新たな製品や技術だけではなく、未来のための新たなアイデア、コンセプト、プロセスのインスピレーションを提供します。HANNOVER MESSEでは、1週間で80以上のコンファレンスとフォーラムが開かれ、1,700以上の講演やパネルディスカッションが行われます。トピックはサイバーセキュリティやデジタルトランスフォーメーションから、エネルギー、資源の効率的利用、インダストリー4.0やスタートアップ企業に及びます。今日の展示会の役割として、来場者に新たなトピック、トレンド、成功事例について学ぶ機会を提供することが、これまで以上に重要になっています。

## ◆グローバルビジネスの原動力

依然として、HANNOVER MESSEにおいて最も重要な目的はビジネスです。2017年には、出展企業に対し約560万件の引き合いがありました。来場者の大半は製造業とエネルギー産業に従事しています。3分の1がドイツ国外からの訪問者であり、95%がビジネス目的で来場しており、また63%が購買に関与しています。さらに、訪問者の半分は、具体的な投資計画を持って展示会に来場しており、その予算は平均で55万ユーロとなっています。

スタートアップや小規模工場、中小企業、工科大学、そして多国籍企業や連邦政府に至る、あらゆる規模の企業や組織が、HANNOVER MESSE内で幅広いビジネスを行っています。出展企業は受注ができ、来場者は必要としていた製品、ソリューション、パートナーを見つけています。

## ◆メインテーマ：Integrated Industry – Connect & Collaborate (産業システムの統合化-コネク&コラボレーション)

仮想発電所は、多数の小規模発電所から電力を集め、正確な量の電力をグリッドに供給します。AR/VR、機械学習によって作業者は工場と繋がり、より効率的に作業することが可能になります。

クラウドでのデータの収集と分析によって、インターネットベースのサービス提供が可能となり、従来の業種の境界線が薄れています。そのため、「Integrated Industry – Connect & Collaborate (産業システムの統合化-コネク&コラボレーション)」を2018年のHANNOVER MESSEのメインテーマに据えました。この接続性の進歩なくしては、新たなビジネスモデル、従業員の権限移譲、そしてコラボレーションは不可能です。「Connect & Collaborate (コネク&コラボレーション)」というサブテーマは、人工知能、ロボット(協働ロボット)、デジタルツイン、予測保全、スマートサプライなどの技術が、企業における新たなファクトリーや工場の設計に及ぼしている影響を投影しています。

### ◆Young Tech Enterprises : 産業に対する新たなインパクト

ますます多くの新興企業が産業向けに製品やソリューションを開発しています。HANNOVER MESSEのスタートアップ企業向けの取り組みである「Young Tech Enterprises」を見ればこの傾向が見て取れます。スタートアップ企業の出展者数は2016年から2017年にかけて25%増加しており、2018年には、エネルギーゾーン（ホール27）とイントラロジスティクス・セクター（ホール19・20）の2か所に拡大しています。Young Tech Enterprisesのメイン会場であるホール17では、展示、フォーラム、宣伝、ビジネスマッチングイベント、ワークショップが行われます。スタートアップ企業はYoung Tech Enterprisesにおいて、多様な産業分野のためのコンセプト、技術革新、製品を紹介しています。それに加えて、フラウンホーファー研究機構ーベンチャーやカールスルーエ工科大学（KIT）などの世界的に著名な機関が、代表的なスピンオフ企業や研究プロジェクトを紹介しています。

### ◆パートナーカントリー : メキシコ

メキシコが「HANNOVER MESSE 2018」のパートナーカントリーです。そして、これは時宜にかなったものといえます。2016年時点においてメキシコは中南米で第2位の経済大国であり、国民総生産は1兆430億米ドルに達しています。パートナーカントリーになることは、メキシコにとってグローバル・コミュニティに貢献する素晴らしい好機です。HANNOVER MESSE内パビリオンでは、メキシコは工業生産、エネルギーおよび環境技術、人材育成、スタートアップ企業、外国投資の5つのトピックに焦点を当てており、EUとの自由貿易の拡大と、両者間の投資の促進を目指しています。パートナーカントリーメキシコのパビリオンはホール27に設置されます。

# 世界の成長市場で行われる HANNOVER MESSE ブランドのイベント ～産業の全体像をどこよりも詳しく、一度に得ることができる注目の産業技術見本市～

- ◎ 2018 年「HANNOVER MESSE USA」初開催
- ◎ イスタンブールの 2 つの展示会が「WIN EURASIA」へ統合
- ◎ 「IAMD」として統合しグローバル展開
- ◎ 北米ではシカゴ、トロントが新規パートナーに
- ◎ 中国はオートメーションに対する需要が拡大

## ◆ HANNOVER MESSE の概略

ドイツ・ハノーバーで開催される HANNOVER MESSE (HANNOVER MESSE) は、2017 年には出展企業 6,500 社、来場者 225,000 人を記録し、世界有数の産業技術見本市であるとともに、デジタル変革が生産システムやエネルギーシステムに与える影響を知る最適な場として、確固たる地位を築いています。スタートアップ企業や小規模工房から、中小企業や専門学校、さらには大手グローバル企業や連邦政府に至るまで、大小さまざまな規模の組織の幹部・管理職が HANNOVER MESSE に参加し、デジタル化やインダストリー4.0、統合エネルギーなどの分野の最新動向について情報収集をしています。

HANNOVER MESSE のようなイベントは他に見ることはできません。産業の全体像をどこよりも詳しく、一度に得ることができ、また、見本市で取り上げられるテーマは、世界中に影響を及ぼします。そのため、HANNOVER MESSE を運営するドイツメッセ株式会社では、ハノーバーの見本市に倣ったイベントを大陸・地域ごとに開催しています。現在、シカゴ、イスタンブール、ラスベガス、トロントに加え、中国の北京、上海、深圳といった都市で開催しています。

## ◆ 2018 年「HANNOVER MESSE USA」初開催

ドイツメッセ株式会社では、2012 年からシカゴで産業界向けイベントを開催していますが、2018 年より、これらのイベントを新たに「HANNOVER MESSE USA」のブランドで開催することになりました。HANNOVER MESSE のアメリカでの知名度は、着実に高まっています。この背景には、パートナーカントリーとしてアメリカが展示を行い、バラク・オバマ大統領も出席した「HANNOVER MESSE 2016」という極めて重要なイベントの影響があります。また、「HANNOVER MESSE USA」を開催することにより、さらに多くの出展者と来場者をシカゴに呼び込むことができると同時に、ハノーバーで開催している HANNOVER MESSE に対しても、さらなる関心を集めることにつながります。

「HANNOVER MESSE USA」は、「IAMD USA」、「ComVac USA」、「Digital Factory USA」、「Industrial Energy Systems USA」、「Industrial Supply USA」、「Surface Technology USA」という 6 つのイベントから構成されており、約 550 社が出展を予定しています。また、「IMTS (International Manufacturing Technology Show)」と同時開催されます (2018 年 9 月 10～15 日、マコーミックプレイス)。「IMTS」と「HANNOVER MESSE USA」を合わせると、展示スペースは 130,000 平方フィート (約 12,000 平方メートル) で、約 115,000 人を超える人々の来場が見込まれています。

## ◆イスタンブールの2つの展示会が「WIN EURASIA」へ統合

### ～イスタンブールで「WIN EURASIA (World of Industry)」開催～

イスタンブールは、古くからヨーロッパ・アジア間の貿易拠点の役割を担ってきました。2007年からは、「WIN EURASIA Metalworking」と「WIN EURASIA Automation」の開催地として、2つの大陸の産業市場を結びつけています。2018年から、この2つのイベントが「WIN EURASIA (World of Industry)」という1つの見本市に統合され、2018年3月15～18日、トゥヤップ・フェア・コンベンション&コンGRESSセンターで開催される予定です。「WIN EURASIA 2018」は、以下の6つの見本市を合体させたイベントで、約3,000社の出展企業と約150,000人の来場者を見込んでいます。

- Metalworking EURASIA (板金加工、金属成形、工作機械)
- Surface Technology EURASIA (表面処理・コーティング技術)
- Welding EURASIA (溶接・切断技術)
- IAMD EURASIA (産業用オートメーション、パワートランスミッション、流体技術)
- Electrotech EURASIA (エネルギー・電気システム、電子技術)
- CeMAT EURASIA (インフラロジスティクス、サプライチェーンマネジメント)

「2つのWIN見本市を統合し、来場者と出展者にさらに効率的な場所を提供します。来場者は、1つのイベントでユーラシア大陸の産業市場を360度見渡すことができ、出展者は、さらに幅広い顧客層にアピールすることができます。来場者だけでなく、顧客になる可能性のある出展者にもアピールできる展示会となっています。

## ◆「IAMD」として統合しグローバル展開

インダストリー4.0により、産業の境界線が曖昧になりつつあるなかで、イノベーションサイクルの短縮化がますます進んでいます。このような動向を、メーカーはもとよりイベント主催者も見過ごすわけにはいきません。そのためドイツメッセは、毎年開催している「Industrial Automation」の展示会と、これまで隔年で開催していた「MDA (Motion, Drive & Automation)」を1つに統合しました。

2018年より、新たに「IAMD (Integrated Automation, Motion & Drives)」としてHANNOVER MESSEで初開催されます。何年も前から、Industrial AutomationとMDAは、技術面で差がなくなってきており、この2つを1つに集約するというのは、複数の分野にまたがるソリューションやネットワークに接続された製品が好まれる今日の市場において当然の流れといえます。生まれ変わったIAMDの展示内容は、産業用オートメーションやパワートランスミッション、流体技術の分野を完全に網羅しています。

現在、「IAMD USA」(シカゴ)、「IAMD EURASIA」(イスタンブール)、「IAMD Canada」(トロント)、「IAMD BEIJING」(北京)、「IAMD SHENZHEN」(深圳)の5つのIAMDが開催されています。

## ◆北米ではシカゴ、トロントが新規パートナーに

ドイツメッセは、2019年9月、Canadian Manufacturing Technology Show (CMTS)で「IAMD CANADA」、「ComVac CANADA」、「parts2clean CANADA」、「CeMAT CANADA」の4つの見本市を同時開催します。CMTSは、工作機械、工作機械加工、金属加工、高度製造技術に関する展示会です。オンタリオ州トロントのインターナショナルセンターで隔年開催されるこのイベントには、700社以上の出展企業と、9,000人以上の来場者が集まります。

また、FABTECHと連携し、2019年9月、シカゴのマコーミックプレイスで「IAMD USA」とFABTECHを同時開催します。FABTECHは、金属成形・加工・溶接・表面処理分野における北米最大のイベントで、国際加工業者協会(FMA)および国際生産技術者協会(SME)、精密金属成形協会(PMA)、国

際化学塗装業者協会 (CCAI)、米国溶接協会 (AWS) が共催しています。2017 年の FABTECH では、1,700 社以上の出展企業と 40,000 人以上の来場者が見込まれています。

ドイツメッセ株式会社は、すでに米国製造技術協会 (AMT) やカナダ風力協会 (CanWEA) など、北米のイベント主催者数社と連携しています。新たなパートナーと連携関係を築くことで、カナダ有数の産業界向けイベントで当社の確固たる存在感を示し、またシカゴでも毎年大きな存在感を発揮し続けることができます。

## ◆中国はオートメーションに対する需要が拡大

中国は極めて堅調な市場です。産業の近代化を目指す中国の政策『Made in China 2025 (中国製造 2025)』の影響で、オートメーション関連の製品や手法に加え、インテリジェント部品やサプライチェーンソリューションに対する継続的な需要が生まれました。当社が中国で開催しているイベントに、世界各地からますます多くの参加者が訪れていることから、現在、中国の産業市場にいかにも多くのビジネスチャンスがあるのかがわかります。ドイツメッセは、上海国際展示場で以下の 4 つの見本市を開催しています。

- **PTC ASIA** (パワートランスミッション、流体技術)
- **CeMAT ASIA** (イントラロジスティクス、サプライチェーンマネジメント)
- **ComVac ASIA** (圧縮空気・真空技術)
- **Industrial Supply ASIA** (部品・部材)

アジア最大の産業界向けイベントは、この 4 つの見本市から構成されています。直近では 2016 年 11 月 1~4 日に開催され、130,000 平方メートルの展示スペースで 1,761 社が展示を行い、78,000 人が来場しました。次回は 2017 年 10 月 31 日~11 月 3 日に開催される予定です。

「**Industrial Automation Show (IAS)**」は、2016 年 11 月 1~5 日に上海のナショナルエキシビジョン&コンベンションセンターで開催され、ファクトリーオートメーションやプロセスオートメーション、電気システム、産業用 IT・ソフトウェア、ロボティクスの分野の製品や技術が展示されました。56,000 平方メートルの展示スペースで 600 社が展示を行い、155,000 人を超える人々が来場しました。フォーラムや会議では、産業用制御システムや機械設計、スマートファクトリー、PLM (製品ライフサイクル管理)、MES (製造実行システム) などのトピックが取り上げられました。次回の IAS は、2017 年 11 月 7~11 日に上海で開催される予定です。

華北有数の産業用オートメーション見本市「**Industrial Automation BEIJING**」(北京)が 2017 年 5 月 10~12 日に北京展覽館で開催され、23,000 平方メートルの展示スペースで 210 社が展示を行い、18,000 人を超える人々が来場しました。制御技術、駆動システム、産業用ソフトウェア、ロボット、マシンビジョン、センサー技術などの領域の製品が展示されました。また、中国・工業情報化部の苗圩部長を迎えて「2017 International Intelligent Manufacturing Conference」が開催され、500 人が参加しました。次回の展示会は「**IAMD BEIJING**」に名称変更し、2018 年 5 月 9~11 日に北京展覽館で開催される予定です。

「**Industrial Automation SHENZHEN**」(深圳)は、華南最大のオートメーション展示会です。生産オートメーション、プロセスオートメーションのほか、ロボティクス、マシンビジョン、電気システム、産業用ソフトウェア・IT、制御システム、流体技術の分野の製品やサービスを各展示企業が展示・紹介します。2017 年開催時には、30,000 平方メートルの展示スペースで 500 社が展示を行い、35,000 人が来場しました。次回は「**IAMD SHENZHEN**」に名称変更し、2018 年 6 月 27~29 日に深圳コンベンション&エキシビジョンセンターで開催されます。

# CeMAT 2018

## CeMATとHANNOVER MESSEが強力なタッグを組む テーマは“Connected Supply Chain Solutions”

～世界有数のインフラロジスティクスと

サプライチェーン マネジメントの見本市が、業界との距離をさらに縮める～

2018年、CeMAT（セマツト）はハノーバー国際見本市会場において、世界有数の産業見本市であるHANNOVER MESSEと同時開催し、強力なタッグを組みます。数多くの世界の産業界を代表するリーダーがHANNOVER MESSEには出展しているため、この同時開催によってCeMATの出展者は多くの恩恵を受けることができます。HANNOVER MESSEは生産に関する総合展として、世界で重要な地位を確立しており、数年来、世界各国からHANNOVER MESSEを訪れる業界関係者の数は大幅に増加しています。HANNOVER MESSEの出展者は、CeMATとの同時開催を肯定的に受け止めています。インフラロジスティクスはスマートファクトリーにとっての重要な要素であるため、HANNOVER MESSEの出展者である関連メーカーは、CeMATとの同時開催により、産業サプライチェーンの最適化に関する最新情報をより迅速に入手できるようになります。

HANNOVER MESSEとCeMATはそれぞれ別の展示会ではありますが、特にインダストリアルオートメーションのゾーンにおいて、予想を超えた相乗効果が生じる可能性があります。個々の状況やニーズに合わせた製品に対する顧客の需要の高まりを背景に、インダストリー4.0のコンセプトを実現することでしか達成できない、きわめて柔軟な生産技術が求められています。生産は、現在、ダイナミックな変化の過程にあり、その結果として、インフラロジスティクスに求められることも変化しています。CeMATとHANNOVER MESSEを同時開催することにより、来場者はインダストリー4.0とロジスティクス4.0に関連する最新の技術およびソリューションに同時に触れることができます。この点で、ロジスティクス4.0に焦点を当てたCeMATが独立した展示会であることは重要だといえます。というのも、主に出品者は製造産業以外をメインターゲットとする物流業者をも含む、世界各国のあらゆる業界の物流担当者に訴求することができるからです。

### ◆メインテーマ：Connected Supply Chain Solutions

CeMATの主題となる「コネクテッドサプライチェーンソリューション」は、サプライチェーンのデジタル統合を推進していく上で重要な推進力となります。各企業が競争力を維持することを希望するのであれば、企業の枠を超えてサプライチェーンをデジタル化し、連携を進める必要がありますが、その一方で多くの企業は、ロジスティクス4.0のコンセプトをどのように実現すればよいか、という問題に直面しています。CeMATは、とりわけインダストリー4.0とロジスティクス4.0との相互作用に焦点を当てることで、この問題に対する回答を提供します。

「Logistics 4.0 Hub」を訪れば、こうした相互作用の実例を体験することができます。この特別展示では、サプライチェーンの様々な問題に対応する最新技術を紹介するとともに、HANNOVER MESSEおよびCeMATに出展している30以上の企業が出展します。例えば、ユンクハインリヒ（Jungheinrich）社はオーダーピッキング、SMIハンドリング・システムズ（SMI Handling Systems）

社は最先端の製品ハンドリングにおける真空技術を展示します。その他、コパル（Copal）社によるコンテナの荷下ろしとパレット搬送に関する画期的ソリューション、ペッパーランドフックス（Pepperl+Fuchs）社による認証技術ソリューション、ユニマックス（Unimax）社のウェアラブルコンピューティング担当者による拡張現実ソリューションに関する展示が予定されています。

#### ◆CeMAT 内にて開催される 2 つのフォーラム

ドイツメッセでは、パートナー団体や組織と共同で「CeMAT 2018」にて 2 つのフォーラムを開催します。第一のフォーラムは、ホール 19 で開催する「ロジスティクス 4.0 フォーラム」です。ブロックチェーン、IT セキュリティ、人間とロボットとのコミュニケーション、デジタルシャドウ、人工知能、3D プリンティング、拡張現実、イントラロジスティクスにおけるドローンの活用やプラットフォーム、迅速なプロジェクト管理といった未来志向のテーマについての議論が繰り広げられる予定です。

ホール 21 で開催する「ロジスティクス ソリューション フォーラム」では、多様な業界における成功事例について取り上げます。生産現場の他、小売りおよび食品産業のロジスティクス ソリューションにスポットライトを当て、回収管理（returns management）におけるインテリジェント コンテナの使用や、倉庫ロジスティクスのデジタル化をテーマとして取り上げます。また、将来的に自動運転車や移動ロボットによって実現可能となる倉庫業務について、業界の専門家たちによる議論とデモンストレーションが行われます。

CeMAT における新たなテーマとなるのが、大都市におけるロジスティクスです。今日、急速な拡大を続ける大都市は、流入・流出の双方向のロジスティクスについて今までにない新たな課題に直面しています。オンライン販売が増加の一途をたどるロジスティクス 4.0 の時代においては、拡大し続ける大都市においてスムーズな配送を保証するために、イントラロジスティクスは何ができるのか、技術面ではどのような選択肢が存在しているか、という点についての再考することが求められています。

#### ◆CeMAT におけるスタートアップ

CeMAT では、スタートアップ企業のための特別展示エリアである「Young Tech Enterprises」をホール 19 に設けます。HANNOVER MESSE のホール 17 にも「Young Tech Enterprises」が別途設けられており、こちらが HANNOVER MESSE と CeMAT とのスタートアップ コミュニティのハブとなり、展示に加えて、フォーラム、ピッチ、マッチングイベント、ワークショップなどが行われます。

「Young Tech Enterprises フォーラム」では、スタートアップはもちろん、スタートアップ ネットワーク、インキュベーター、ビジネス プロモーターによるプレゼンテーションが行われます。また「Startup Pitches @ Young Tech Enterprises コンペティション」では、参加したスタートアップが製品とその開発についてのプレゼンテーションを行います。参加企業には賞金や賞品獲得の可能性があるだけでなく、メディアや投資家の注目も集まります。

本企画への参加はスタートアップ企業に限られ、開催の主な目的はスタートアップを投資家やプロモーターと結びつけることにあります。昨年の HANNOVER MESSE ではすでに、およそ 100 のスタートアップが「Young Tech Enterprises」に参加しており、うち約 50 社が国やその他機関が組織したグループパビリオンでの参加、残り 50 社が個別出展者として独自のブースを設置しています。



**CeMAT**

# CeMAT Worldwide

**CeMAT**  
ASIA

CeMAT ASIA (中国・上海)

2017年10月31日(火)～11月3日(金)

**CeMAT**  
EURASIA

CeMAT EURASIA (トルコ・イスタンブール)

2018年3月15日(木)～18日(日)

**CeMAT**  
SOUTHEAST ASIA

CeMAT SOUTHEAST ASIA (インドネシア・ジャカルタ)

2018年3月20日(火)～22日(木)

**INTRA**  
**LOGISTICA**  
ITALIA

INTRALOGISTICA (イタリア・ミラノ)

2018年5月29日(火)～6月1日(金)

**CeMAT**  
AUSTRALIA

CeMAT AUSTRALIA (オーストラリア・メルボルン)

2018年7月24日(火)～26日(木)

**CeMAT**  
RUSSIA

CeMAT RUSSIA (ロシア・モスクワ)

2018年9月19日(水)～21日(金)

**CeMAT**  
CANADA

CeMAT CANADA (カナダ・トロント)

2019年9月開催予定

## □ドイツメッセ株式会社について

ドイツで初めての輸出見本市を開催するにあたって、1947年に設立されたドイツメッセ株式会社（Deutsche Messe AG）は、今年2017年で70周年を迎えました。70年の月日が経過し、ドイツメッセは投資財見本市の世界有数の主催者としてその名を連ね、ドイツ国内はもとより世界各国で数々の優れたイベントを主催しています。2016年には3億百万ユーロ（約400億円）の収益が予想されるなど、同社はドイツの5大見本市会社の1つに数えられています。これまでに**CeBIT**（デジタル ビジネス）、**CeMAT**（イントラロジスティクスとサプライチェーン マネジメント）**didacta**（教育）、**DOMOTEX**（カーペットやその他フロアカバリング）、**HANNOVER MESSE**（産業技術）、**INTERSCHUTZ**（防火、災害救助、レスキュー、安全およびセキュリティ）**LABVOLUTION with BIOTECHNICA**（研究技術とバイオテクノロジー）、**LIGNA**（木工、木材加工、林業）等、世界的規模のイベント（アルファベット順）を主催する他、外部団体主催の展示会として、ドイツ農業協会（German Agricultural Society, DLG）が企画する**AGRITECHNICA**（農業機械）と**EuroTier**（動物生産）、ドイツ工作機械製造者協会（German Machine Tool Builders' Association, VDW）が企画する**EMO**（工作機械）、マックブルックス（Mack Brooks）社が企画する**EuroBLECH**（板金加工）、ドイツ自動車工業会（German Association of the Automotive Industry, VDA）が企画する**IAA Commercial Vehicles**（運輸、ロジスティクス、モビリティ）等を開催しています。約1,200人の従業員と62の販売パートナーからなるネットワークを有するドイツメッセは、世界100か国以上に代表部を設置しています。

# HANNOVER MESSE 2018

## HANNOVER MESSE (国際産業技術見本市) 開催概要

会 期 : 2018年4月23日 (月) ~27日 (金) 各日9:00~18:00

会 場 : ハノーバー国際見本市会場 (Messegelände, 30521 Hannover, Germany)

主催・運営 : ドイツメッセ株式会社 (Deutsche Messe AG)

所在地 : Messegelände, 30521 Hannover, Germany Tel : +49 511 89-0

E-mail : [info@messe.de](mailto:info@messe.de) ホームページ : [www.messe.de](http://www.messe.de)

パートナーカントリー : メキシコ

展示内容 : Integrated Automation, Motion & Drives; Digital Factory; Energy;  
Industrial Supply; Research & Technology

メインテーマ : Integrated Industry – Connect & Collaborate

出 展 者 : 約70カ国から約5,000社が出展予定

出展料金 : 2,716.00ユーロ~/9m<sup>2</sup>・一面開放

入場料金 : 1日券 (One-day admission) 前売り31.00ユーロ 当日窓口39.00ユーロ

通し券 (Full-event admission) 前売り70.00ユーロ 当日窓口84.00ユーロ

※日本円での1日券・通し券は、2018年1/15~4/4まで、ドイツメッセ日本代表部入場券  
購入ページ ([http://www.jma.or.jp/dms/ticket\\_form/](http://www.jma.or.jp/dms/ticket_form/)) にて販売予定

※前売り券の購入 (ユーロ) は、HANNOVER MESSEホームページ

([www.hannovermesse.de/de/tickets](http://www.hannovermesse.de/de/tickets)) まで

※宿泊の予約は、ハノーバー観光局ホームページ ([www.visit-hannover.com](http://www.visit-hannover.com)) まで

### 2017年実績

※隔年開催のComVacならびにMotion, Drives and Automationが開催されたため、全ホール使用

会期 : 2017年4月24日 (月) ~28日 (金)

会場 : ドイツ・ハノーバー国際見本市会場

パートナーカントリー : ポーランド

#### ■来場者: 225,000人

ー30%がドイツ国外からの来場

ーパートナーカントリーからの来場者 : 約5,000人

#### ■出展者 : 約6,500社 (約70カ国・地域)

ー60%がドイツ国外からの出展者

ーパートナーカントリーからの来場者数 : 200社

ービジネスコンタクト数 : 560万件

ースタートアップの出展 : 約150社

ー500点のインダストリー4.0関連製品

ー日本からの出展 : 79社 (海外現地法人含)

iCAD、愛知時計電機、アイファ電気商会、明石合銅、アスカネット、アネスト岩田、新井工業、飯塚製作所、稲畑産業、イワキ、WELCON、NC ネットワーク、江沼チェーン製作所、エプソン、荏原製作所、オムロン、オイレス工業、川崎重工業、カワソーテクセル、キーエンス、京セラファインセラミックス、神戸製鋼所、コニカミノルタ、サクラテック、ジェイアンドシー、ジェイテクト、CKD、杉本織物、図研、住友重機械工業、住友理工、タイカ、高石工業、たけびし、CHAdemo 協議会、THK、TDK、テクノ高槻、東亜鍛工所、東海アヅミテクノ、東京ウエルズ、徳島県、トヨタマテリアルハンドリングヨーロッパ、トレンドマイクロ、日東化成工業、日本アキュムレータ、日本航空電子工業、日本トムソン、日本電産シンポ、日本ベアリング、能瀬精工、パナソニックマーケティングヨーロッパ、日立製作所、廣瀬バルブ工業、ファナック、不二越、不二ラテックス、ミスミ、三菱電機、三ツ星ベルト、安川電機、山岸製作所、油研工業、横河電機、横浜ゴム、ライン精工

# CeMAT 2018 (セマツト)

## 国際イントラロジスティクス専門展示会概要

**会 期** : 2018年4月23日 (月) ~ 27日 (金) 各日9:00~18:00 ※隔年開催

**会 場** : ハノーバー国際見本市会場 (Messegelände, 30521 Hannover, Germany)

**主催・運営** : ドイツメッセ株式会社 (Deutsche Messe AG)

所在地 : Messegelände, 30521 Hannover, Germany Tel : +49 511 89-0

E-mail : [info@messe.de](mailto:info@messe.de) ホームページ : [www.messe.de](http://www.messe.de)

**展示内容** : Logistics IT, Storage and Conveying Technology, Packaging, Cranes and Lifting Equipment ,  
Industrial Trucks and Accessories

**メインテーマ** : Connected Supply Chain Solutions

**フォーラム** : Logistics 4.0 forum (ホール19)、Logistics Solutions Forum (ホール21)

**スペシャルプレゼンテーション** : Logistics 4.0 Hub (ホール24) ,

Young Tech Enterprises@CeMAT (ホール19)

**出 展 者** : 約44カ国から約1,000社が出展予定

**出展料金** : 2,973.00ユーロ~/ 9㎡・一面開放

**入場料金** : 1日券 (One-day admission) 前売り31.00ユーロ 当日窓口39.00ユーロ  
通し券 (Full-event admission) 前売り70.00ユーロ 当日窓口84.00ユーロ  
※日本円での1日券・通し券は、2018年1/15~4/4まで、ドイツメッセ日本代表部入場券  
購入ページ ([http://www.jma.or.jp/dms/ticket\\_form/](http://www.jma.or.jp/dms/ticket_form/)) にて販売予定  
※前売り券の購入 (ユーロ) は、HANNOVER MESSEホームページ  
([www.hannovermesse.de/de/tickets](http://www.hannovermesse.de/de/tickets)) まで  
※宿泊の予約は、ハノーバー観光局ホームページ ([www.visit-hannover.com](http://www.visit-hannover.com)) まで

### 前回2016年の開催実績

会期: 2016年5月31日 (火) ~ 6月3日 (金)  
会場: ドイツ・ハノーバー国際見本市会場

■来場者: 36,000人 (70カ国・地域)

—39%がドイツ国外からの来場 (60%がEU、20%がアジアから来場)

—来場者のうち39%が経営者層 —来場者のうち40%が明確な投資目的をもって来場

■出展者: 約950社 (約44カ国・地域)

—55%がドイツ国外からの出展

—日本からの出展者9社 (海外現地法人を含む) \* 敬称略

伊東電機、川崎重工業、協和製作所、極東貿易、島津製作所、象印チェンブロック、トヨタマテ  
リアルハンドリング、北陽電機、矢崎化工

# HANNOVER MESSE 2018/CeMAT 2018

## プレス要項

### プレス向けイベント：

- ◆HANNOVER MESSE会場巡回ツアー（International Highlight Tour）：  
2018年4月22日 15時 プレスセンターからスタート ※CeMATのツアーは時間未定
- ◆最終プレスカンファレンス  
2018年4月27日 11時 ホール17 特別展示「Young Tech Enterprises」会場内

### 現地登録所：

- 4月22日（日）：プレスセンター（コンベンションセンター内）
- 4月23日（月）～27日（金）：プレスセンター、会場北入口North 1、西入口West 1
- ※詳しくはプレス公式ガイドライン参照 <http://www.hannovermesse.de/en/pressservice>

### プレスセンター所在地：

コンベンションセンター内

### プレスセンター開設時間：

- 4月22日（日）～ 26日（木）：8:00～19:00
- 4月27日（金）：8:00～17:00
- ※プレスセンターでは、クローク、ロッカー（デポジット10ユーロ）、ノートパソコン、インターネット、Wifi（無料）を用意。

### その他サービス： 無料駐車場、無料シャトルバス、ケータリング

### 一部プレスカンファレンスのライブ配信：

<http://www.hannovermesse.de/en/informationen-fuer/journalisten/presse-mediathek/live-uebertragungen>

### 主催者からの情報提供：

- ◆ホームページ（<http://www.hannovermesse.de/en/pressservice>）より提供
  - ドイツメッセ（株）発行のプレスリリース
  - 出展企業発行のプレスリリース
  - 出展企業の広報担当者
  - 写真/ビデオ素材
  - メディア向け見どころ一覧
- ◆プレスセンターで提供
  - 開催日別メディア向け見どころ一覧
  - ドイツメッセ（株）発行のプレスリリース
  - 出展企業発行のプレスリリース
  - 出展企業リスト

### ◆ラジオ & TVセンター（ホール17に隣接）

- テレビ・ラジオ向けの放送素材

以上